

2019年2月

特別支援教育に関わる皆様

日本教育情報学会特別支援教育 AT 研究会

会長 金森 克浩

(日本福祉大学 教授)

## 特別支援教育 AT 研究会の開催について(二次案内)

特別支援教育に関心のある教員等を対象に、障害や特性に応じた学習・生活の質を高めるための支援技術(AT)やICTを活用した教育実践を交流する研究会を大学や各地の研究会と共催にて開催します。公私ともお忙しいことと思いますが、春の京都で共に学びたいと思います。ご参加お待ちしております。

### 共催・後援

京都ノートルダム女子大学特別支援教育 AT 研究会(太田研究室), 日本福祉大学金森研究室, 皇學館大学大杉研究室, 島根県立大学西村研究室, 大阪人間科学大学中島研究室  
AT-Okinawa, 大阪支援教育コンピュータ研究会, チャレンジキッズ研究会, 東海特別支援教育カンファレンス, なんとカンファレンス, マジカルトイボックス, (一社)日本支援技術協会

日時 2019年3月21日(木)10時~16時

### 会場 キャンパスプラザ京都

京都駅下車すぐ(〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る)

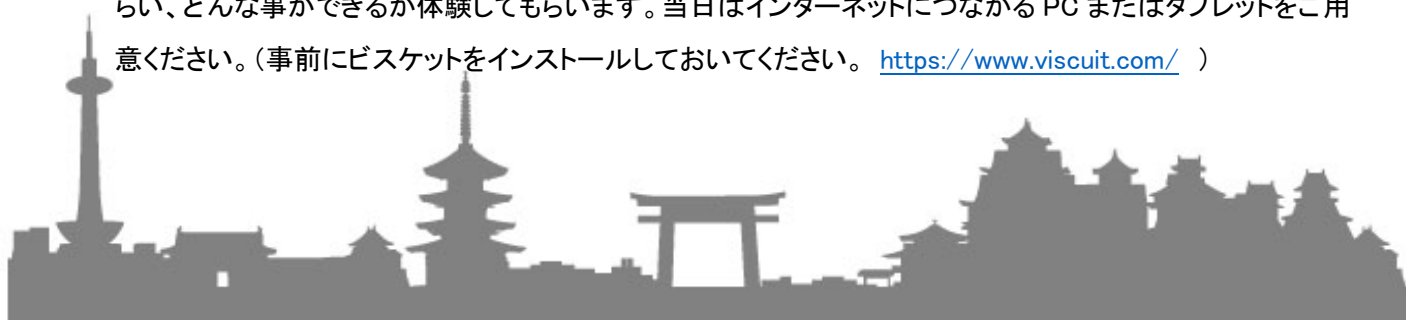
<http://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

### 主な内容(敬称略)

10時~12時

ビスケットを味わおう(特別支援教育におけるプログラミング学習 講義と体験) 金森克浩

新学習指導要領では小学校でのプログラミング教育が始まりました。そこで、総務省が行った「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」事業などを紹介しながら、プログラミング言語 Viscuit を体験してもらい、どんな事ができるか体験してもらいます。当日はインターネットにつながるPCまたはタブレットをご用意ください。(事前にビスケットをインストールしておいてください。 <https://www.viscuit.com/> )



### 13 時半～16 時(現在の予定)

- ・ 本校の視線入力装置装置事始め～視線入力装置の経過と教師の変容など 伊藤和育
- ・ 視線入力で e スポーツ 大杉成喜
- ・ 学生と現職教員の CNS(Closed Networking Service)を使った実際のな学び 太田容次
- ・ 役割があるということ～きっさいもやでおもてなし～ 川村 歩
- ・ Facebook を使った授業記録作成の試み 2 ～作業学習(園芸班)での実践 高市幸造
- ・ 特別支援教育での iPad 活用 10 年の総括! ? 高松崇
- ・ よく聞いて書こう voca pen を使った学習の一例 中野美佳
- ・ 外出が難しい肢体不自由児の遠隔社会見学の将来性 西村健一
- ・ 肢体不自由のある子供の AT 活用を動画でいっぱい紹介 福島 勇
- ・ クラスで一斉に取り組む自立活動～体力作りとちょう結び～ 藤田美佐緒
- ・ AT-Okinawa 学習会の取組 和田 博

### その他

- ・ 申し込みやお問合せは、特別支援教育 AT 研究会 2019 で検索、もしくは右の QR からお願いします。
- ・ 当日、資料はネットワークにつながる PC やタブレットで閲覧可能にする予定です。必要な機器を準備してください。
- ・ 本件担当  
京都ノートルダム女子大学 特別支援教育 AT 研究会 太田容次  
問い合わせも上の QR からお願いします。

